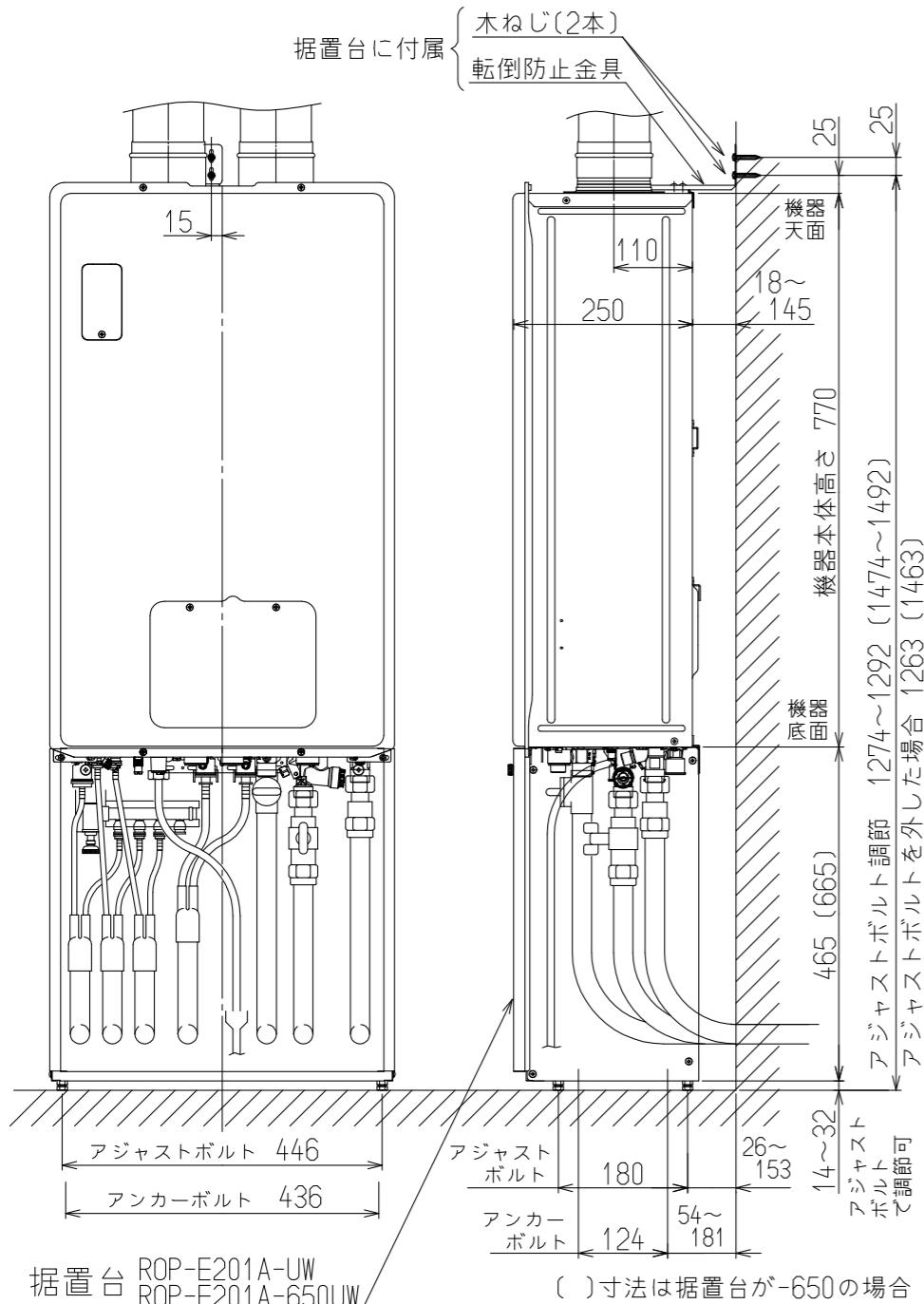


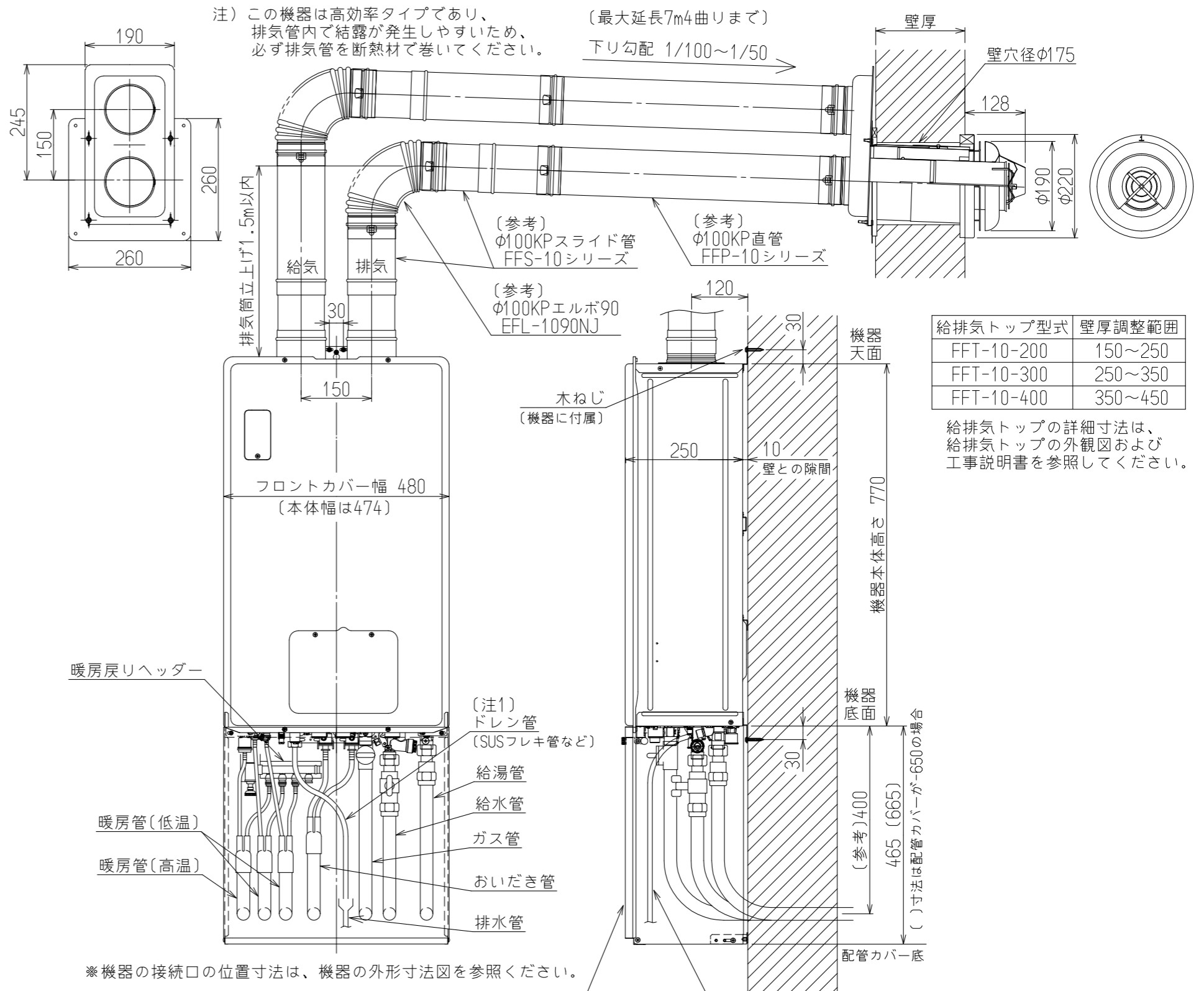
(単位:mm)



据置台 ROP-E201A-UW  
ROP-E201A-650UW

※詳細寸法は、据置台の外観図を参照ください。

( )寸法は据置台が-650の場合



注) この機器は高効率タイプであり、排気管内で結露が発生しやすいため、必ず排気管を断熱材で巻いてください。

(最大延長7m4曲りまで)  
下り勾配 1/100~1/50

給排気トップ型式	壁厚調整範囲
FFT-10-200	150~250
FFT-10-300	250~350
FFT-10-400	350~450

給排気トップの詳細寸法は、給排気トップの外観図および工事説明書を参照してください。

暖房戻りヘッダー

暖房管(低温)

暖房管(高温)

(注1) ドレン管 (SUSフレキ管など)

給湯管

給水管

ガス管

おいだき管

排水管

※機器の接続口の位置寸法は、機器の外形寸法図を参照ください。

配管カバー ROP-E101(K)UW  
ROP-E101(K)UW-650

※詳細寸法は、配管カバーの外観図を参照ください。

(注2) 付属の排水チューブを過圧逃し弁(給湯接続口の水抜栓)に接続する。

注) 暖房熱動弁が内蔵タイプ、外付けタイプ によって、暖房配管の接続方法が異なります。上図は、暖房熱動弁が内蔵タイプの例です。

(注1) ドレン管(接続R1/2)の工事について  
この機器は潜熱回収型高効率製品のため、燃焼時にドレン水が排出されます。ドレン管(現地調達)は必ず排水口まで導いて、先端は必ず排気開放されるようにしてください。下水道法に基づき施工してください。

(注2) 機器に異常があった場合、過圧逃し弁(給湯接続口の水抜栓)から水蒸気が出ることがあります。過圧逃し弁には必ず付属の排水チューブを接続し、チューブの先端から水蒸気が出て影響のない場所に導いてください。

名称	屋内標準設置図(給排気筒 延長)	
型式	RUFH-E2406AFF2-1(B) RUFH-E2406AFF2-6(B)	RUFH-E2406SAFF2-1(B) RUFH-E2406SAFF2-6(B)
作成	2022.05 尺度1:10サイズ A3	<b>リンナイ株式会社</b>